

## 2. 「安積三小いじめ0（ゼロ）」へ向けて取り組みましょう

いじめに対する定義・共通認識を確認した上で、「安積三小いじめ0プログラム」へ向けて取り組んでいきましょう。

### (1) 「いじめっ子」「いじめられっ子」の特徴

「いじめ」が起こる背景には、「いじめっ子」「いじめられっ子」「両方の立場の共通点」があります。それぞれの特徴を見ていきたいと思います。

#### 「いじめっ子」の特徴

- 労働を嫌う
- いつも不平・不満を言う
- 自分の失敗をごまかす
- 相手に厳しく自分には甘い
- すぐにグループ化をしたがる
- 自立したがり屋である
- スポーツ好きが多い
- おしゃれ・流行大好き
- がまん強さが無い（飽きっぽい）
- 衝動的な行動
- 読書嫌いな子ども
- 社会のニュースなどにあまり興味がない

#### 共通の特徴

- 自己中心的・わがまま
- 協力し合って活動するのが苦手（非集団性）
- 自分に自信が持てない（コンプレックス）
- 本気で打ち込めるものをもっていない（中途半端）
- スカッと割り切ることが苦手（いつまでもこだわる）
- 事実を通してその中で自分の気持ちの変化などを確認したり作文に書くのが苦手（客観性が弱い）
- 相手と自分の共通点・接点などを見つけるのが下手  
(上下関係でとらえてしまう)
- 堂々とした自己主張ができない
- 忘れ物が多い

#### 「いじめられっ子」の特徴

- 一人で黙々と働く（孤立）
- 不満を言わない
- すぐに自分を責める
- いつも孤立している
- おとなしく控えめ
- スポーツが苦手
- おしゃれ・流行に弱い
- 忍耐強い
- 力の支配に弱い
- 衝動的な行動は取らない
- 相手にすぐ自分をどうかする
- 体力・行動力にやや劣る

#### 発達・成長上の問題

- ◎ 家庭での分担など家庭が機能しない
- ◎ 父親の体罰的な教育
- ◎ 納得してきちんと怒られていない

- ◎ 多様な集団の中での関わりが不足している
- ◎ 親の子育ての思想が弱い
- ◎ 地域での連携が不足している

- ◎ 多様な集団の中での関わりが不足している
- ◎ 自立しお互いを認め合った家族関係が弱い

(2)「いじめっ子」をなくさない限り、いじめは生まれます

上記のように、いじめっ子・いじめられっ子の特徴を見てみると、いじめっ子をなくさない限り、どの学級でもいじめは生まれるでしょう。つまり、いじめっ子を生まれないような学級経営・家庭環境・地域環境が整えば、いじめの大きな予防になるのです。いじめっ子を生まないために「安積三小いじめ0プログラム」では、いじめの構造を具体的に考えたいと思います。

いじめっ子は次のような心理的な問題点を抱えていると思います。

- ◎ 学級・家庭・地域で何らかの不満を抱いている（負のストレスの増加）
- ◎ 自分に対して強い自信が持てない（自尊心・自己肯定感の弱さ）
- ◎ ストレスを解消する方法が未熟・未発達（ストレスマネジメントが未熟）
- ◎ 自分の本心を適切に表現することができない（望ましい主張性の欠如）

そこで、いじめを引き起こしそうな子どもの様子に気づくように、家庭での生活の様子をチェックできるよう保護者に尋ねてみましょう。また、項目によっては学級内での様子も把握できるものもあります。

チェック分野	特徴・変化
生活面	<input type="checkbox"/> 見覚えのない品物をもっている <input type="checkbox"/> 同じ文房具をいくつももっている <input type="checkbox"/> ペットをいじめたり花を粗末にする <input type="checkbox"/> 言葉遣いが乱暴になる <input type="checkbox"/> 行動や動作が乱暴になる <input type="checkbox"/> 生活のリズムや身辺整理が乱れる <input type="checkbox"/> うそをつくことが多くなる <input type="checkbox"/> 服装や外見に見栄を張る <input type="checkbox"/> 妙に明るい <input type="checkbox"/> 外遊びが多い <input type="checkbox"/> インターネットや携帯電話を長時間使っている <input type="checkbox"/> 内緒話が多い
学習面	<input type="checkbox"/> 点数にこだわる <input type="checkbox"/> 成績が優れない <input type="checkbox"/> 学習リズムが崩れる <input type="checkbox"/> 良い点数しか親に見せない
人間関係	<input type="checkbox"/> 弟や妹をいじめる <input type="checkbox"/> 家族とのふれあいをさける <input type="checkbox"/> 親にべったり甘える <input type="checkbox"/> 気分むらがあり、主観的・わがまま <input type="checkbox"/> 友達をアゴで使う命令口調になる <input type="checkbox"/> 学校ではリーダー的な存在 <input type="checkbox"/> 今までのなかよしグループに変化が起きた
人権意識	<input type="checkbox"/> テレビの暴力シーンやいじめの番組をよく見ている <input type="checkbox"/> 友人の話題の中に差別意識があるのが気になる

### (3) いじめを早期に発見するために

いじめを早期に発見するには、観察法がもっとも日常的で実践的です。現状を正しくキャッチすることが大切になります。いじめにつながる行動を観察する視点と発生時の変化の把握に役立ててみましょう。

#### 登校から始業まで

- いつも早い時間に一人で登校する
- 担任が教室へ行くのを伺うように一緒に入室する
- 一人で表情に元気さがない。何かにおびえている様子がある。
- 他の子どもと同じ行動が取れずぼんやりし、取り残されることが多い。
- 遅刻が目立つようになる。
- 出席をとるときの返事に元気がない。
- 次の授業の準備や朝自習・朝の会の活動に元気がない。
- 登校するなり不調を訴える。
- 目が輝いていない

#### 授業中の特徴

- 特定の子に当たるとクラス全体が落ち着かなかったり、ニヤニヤする。
- 急に忘れ物や宿題忘れが目立ち始めた。
- 急にテストの点数が落ち始めた。
- グループ活動や話し合いのとき、一人だけはずれている。
- 机をくっつけようとしめない
- 授業中にぼんやりしている。意欲が感じられない。
- 係りや役割分担を決めるとき、一人の子に押しつけられている。
- ノートの字が乱暴になり始めた。
- ノートに本人以外の筆跡による落書きが見られる。
- 発表に際して、急に自信がなさそうな態度がある。
- チャイムに着席できず、教師の姿を見てから教室に入ろうとする。
- すぐに体調不良を訴え、よく保健室へ行くようになる。
- 特定の子どもの作品や写真に傷があったり、いたずらされてたりしている。

#### 休み時間・昼休み

- 所在なさげに廊下などをうろうろしている。
- よく職員室へ来たがる。
- 教室にぽつんと一人が残っている。
- 今まで一緒にいたグループだった仲間からはずれている。
- 遊んでいるが、いつも鬼や嫌な役ばかりやらされる。
- 遊んでいるのに涙を浮かべている
- せっかくの休み時間なのにさえない表情をしている。
- 休み時間ごとに、腹痛や吐き気、頭痛を訴え、保健室へ行く。
- 職員室前の黒板や掲示板をずっと眺めて時間を過ごしている。
- 一緒に遊んでいるが表情が暗い。おどおどしながらついて行く。
- 一人だけからかわれたり、バカにされたりする。
- プロレスごっこにいつも負けている。
- 始業のチャイムで教室へ戻るとき、いつも一人である。
- 服に靴のあとなどがついて帰ってくる。
- おとなしい子が、度を過ぎた悪ふざけをする。まわりで見ている子がいる。